

STEP 便り

ホームページ <https://npostep.jp/>
E-mail info@npostep.jp

第18号
2025年
12月

なんでも相談窓口
フリーダイヤル
0120-928-302
平日 9:00~17:00



NPO法人
障がい者・高齢者市民後見STEP
〒561-0884 大阪府豊中市岡町北1丁目2-20-504号
TEL 06-6155-5432 FAX 06-6676-7225

私たちちは、障がい者や高齢者のお困りごとを市民感覚で支援する、後見NPOです。

成年後見のみならず、見守り・金銭管理、相続・遺言、身元保証、死後事務など、幅広く皆様のお役に立てるよう、日々活動しています!!

当NPOホームページ『活動ブログ』からの抜粋です。皆様のご参考になれば幸いです。

最新情報 Facebookで発信中!
<https://www.facebook.com/npostep/>



7月28日

来所相談一日3件

先日、一日3件の来所相談を受けました。1件目は、知的障がいを抱えるお子様の親御様が来所され、未成年の間の親権を活用した任意後見や遺言についてのご相談でした。親御様からは受任者にも親御様がなりたいとの事でしたが、利益相反の問題がクリアできないのでお受けできないと回答しました。2件目は、同じく知的障がいのあるお子様のご両親が来所され、公正証書遺言の作成についてのご相談でした。ご両親とも、既に文書が固まっておりかつ必要書類も持参されたので、公証日時を予約し、あとは本番を迎えるべく準備を進めるのみです。そして、3件目は、独居高齢女性からのご相談でした。当人は独身かつ兄弟は遠方で頼りにならない、見守りの事・死後事務や身元保証人の事などのご不安をお聞きし、STEPとしての対応策をお伝えし今後検討されることとなりました。3件とも、STEPのことをホームページなどでお知りになったとのことでした。



7月29日

独居生活者シート



「孤独死対策」の一環として、おひとりさまのための「独居生活者シート」をこの度作成し、スタッフ・本部間で共有することにしました。STEPとして関わりのある独居生活者は40名強のぼり、この猛暑の中で、熱中症で自宅内外で倒れるケースもあります。担当スタッフごとに、支援対象者のシート作成及びしかるべき対応を急ぎたいと思います。

9月3日

「STEPノート」が活用されています

先日、STEPが委任契約及び任意後見契約の受任者をしている高齢者の自宅に「独居生活者シート」の件でお邪魔したところ、ご本人が自署された「STEPノート」(独自のエンディングノート)を見せてもらいました。すると、各ページのほとんどに自署されていて、その書きっぷりに驚きました。ここまでノートを活用していただいたのかと思うと、なんだか嬉しくなってきました。本人は独居生活者ですが、引き続き見守りをしていく所存です。



9月4日

法定後見の申立てが増えています



最近、法定後見の申立てが増えています。

これまで、年間10件程度の申立てがコンスタントに続いていましたが、今年は、早くも累計11件の申立てを行いました。いずれもSTEPが後見人等候補者になったもので、内訳は、障がい者3件・高齢者8件です。そのほかに、少なくとも5件は申立てを年内に行う予定です。今年増加したのは、手前味噌ですが、STEPが社会に認知してきた証なのかなあと感じています。

9月5日

緊急案件

先日、入院中の高齢者の相談に行ってきました。本人は、独居・独身、身寄りなし、脳梗塞及び自宅転倒しているのを発見され緊急入院となったもので、着のみ着のままの状態です。病院及びケアマネからの紹介で本人とお会いし、取り急ぎ金銭管理等の委任契約を結びました。

ケアマネによると、暗証番号相違で、キャッシュカードは使えず、取引金融機関から窓口出金になかなか応じてもららず、出金に苦慮しているとのことで、急いで法定後見も併せて手続きすることとなりました。死後のことも心配なので、死後事務委任契約も結んでおかないと、賃貸住宅の解約などで宙に浮きかねません。本人と諸手続きを迅速かつ丁寧に進めていく予定です。



9月19日

千里コラボで終活セミナー実施

先日、千里コラボにて、「終活の備え」セミナーを実施。30人が参加されました。副題は「エンディングノートの活用方法と書き方」です。セミナーでは、当法人独自のエンディングノートである「STEPノート(わたしの記録)」を全員にお配りしながら、緊急連絡先や家系図など、実際に記入していただく時間も設けました。参加者からは、改めて終活情報の整理が重要だと認識したとの声が多く寄せられました。



11月21日

全国市民後見推進協議会で説明



昨日の「全国市民後見推進協議会」にて、STEPの「法人設立から現在まで」というテーマで説明しました。法人概要や、設立の経緯、設立後8年半の

これまでの歩み、並びにこれまでの実績・成果、今後の課題について説明しました。参加された方からたくさんの質問や要望が寄せられ、正直うれしい悲鳴でした。

10月17日

法定後見申立て費用支援制度



STEPでは、成年後見制度の利用が必要であるにもかかわらず、申立て費用の負担が困難な方へ、申立て手続きに必要な費用を支援しています。今年の予算枠10万円のうち、既利用者は4名44200円で、あと5万円強の支援が可能です。

本年12月末までが対象期間で、来年も継続する予定です。

12月5日

現金検査

STEPでは、担当スタッフが保管している、お客様の手元管理現金と出納簿を定期的に突き合わせています。いわゆる「現金検査」です。それと、毎月、STEPがお預かりしているお客様のお通帳をすべて記入し、不自然な支出がないかチェックするという「通帳監査」も行っています。お客様の数も多くなっている中で、顧客信頼度を維持するためにも、大切な作業と認識しています。



11月25日

未成年障がい者の任意後見契約

先日、公証役場にて未成年障がい者の任意後見契約の公正証書作成に立ち会いました。委任者は、未成年の知的障がい者で、未成年につきご両親が親権者代理人となりました。受任者は、STEPです。また、公証後には、ご両親と覚書を交わして、任意後見契約の発効時期を確認しあいました。